

# 地域障害児支援体制中核拠点の取り組み

社会福祉法人ひかりの家では、こども発達支援センターひかりっこを中心に、地域障害児支援体制中核拠点として、地域全体の障害児支援の質の向上を目的とした取り組みを実施しています。

## 基本方針

障害のある子どもとその家族が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、専門的な支援機能を地域へ広げ、関係機関との連携を推進します。

## 主な取り組み

### 1. 専門的な発達支援

- 発達評価に基づく個別支援
- 作業療法士・心理士等による専門支援
- 医療的ケア児への支援
- 家族支援・ペアレントトレーニング

### 2. 地域事業所への後方支援

- 児童発達支援事業所への助言
- 放課後等デイサービスへの支援
- 保育所等訪問支援
- ケース検討会への参加
- 専門職によるコンサルテーション

### 3. 地域ネットワークづくり

- 保育園・幼稚園・学校との連携
- 相談支援事業所との情報共有
- 医療機関との連携
- 行政との協働
- 地域自立支援協議会等への参加

### 4. 人材育成

- 地域事業所向け研修会の開催
- 公開研修
- 職員交流・実習受入
- 支援技術の普及

## 5. 相談支援

- 発達相談
- 家族相談
- 関係機関からの相談
- 地域住民からの相談

## 年間実績(公表例)

- 地域事業所への訪問支援 2件
- 保育所等訪問支援 60件
- 相談対応件数 3件
- 研修会開催 10回
- 地域連携会議 2回
- ケース会議参加 2回
- 地域事業所への助言 6件

※実績は毎年度更新します。

## 今後の取り組み

地域における障害児支援の中核機関として、専門性の向上と関係機関との連携をさらに推進し、子ども一人ひとりとその家族が安心して暮らせる地域づくりに取り組みます。